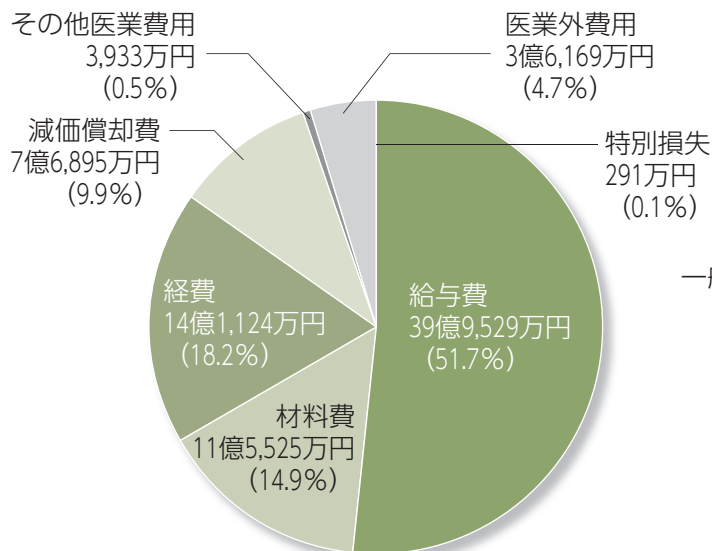


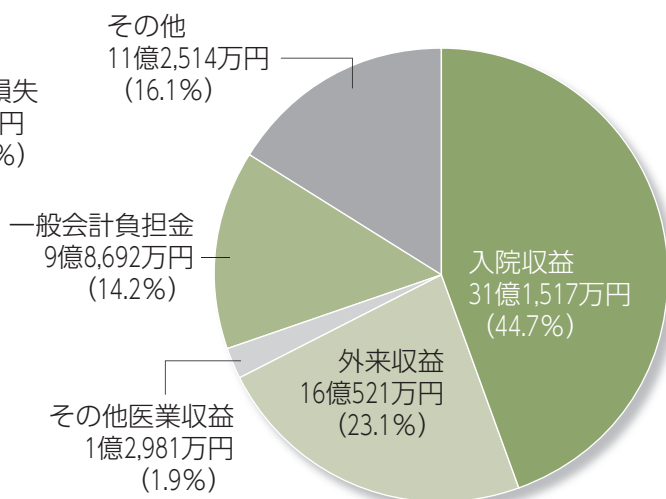
令和2年度 市民病院事業会計決算報告

～温かな心のこもった医療を提供するために～

市民病院医事経営課 ☎48-5050



病院事業費用 77億3,466万円



病院事業収益 69億6,225万円

(金額は全て1万円未満四捨五入／端数処理の関係で合計が一致しない場合あり)

		令和2年度	令和元年度	増減
入院	延べ患者数	63,196人	83,616人	△20,420人
	1日平均患者数	173.1人	228.5人	△55.4人
	診療単価	49,955円	46,831円	3,124円
	病床利用率	50.6%	66.5%	△15.9ポイント
外来	延べ患者数	125,884人	161,439人	△35,555人
	1日平均患者数	518.0人	667.1人	△149.1人
	診療単価	13,262円	12,594円	668円
病院事業収益		69億6,225万円	70億4,837万円	△8,612万円
病院事業費用		77億3,466万円	80億6,715万円	△3億3,249万円
単年度純損益		△7億7,241万円	△10億1,878万円	2億4,637万円

※入院延べ患者数は、毎日24時現在の在院患者数に当日の退院患者数を加えたもので、外来延べ患者数は、時間外患者数を含んだものです。

決算概要

新型コロナウイルス感染症が全世界で猛威を振るう中、当院でも4月に院内感染により12人の感染者が発生し、その感染拡大防止策として、4月7日から5月6日までの間、外来、入院、救急外来において診療制限を行いました。診療再開後も患者の受診控えなどの影響から、入院患者は63,196人（前年度比24%減）、外来患者は125,884人（前年度比22%減）と患者数が大幅に減少しました。そのため、医業収益は前年度比11億2,800万円余の減少となりました。しかしながら、医業外収益は、新型コロナ関連の補助金や寄附金の受け入れにより、10億4,200万円余の増加となりました。結果として、令和2年度の経営状況は、病院事業収益69億6,225万円、病院事業費用は77億3,466万円で差し引き7億7,241万円の純損失（前年度は10億1,878万円の純損失）と、前年度と比べて、2億4,600万円余り減少しましたが、依然として厳しい状況が続いています。

皆さんからの
フォローを
お待ちしております



SNSでも
情報発信しています

